

北の技から

～監獄からのたより～



2023
VOL.02

「刑務所と地域との「つながり」」
月形刑務所の外部通勤作業・社会貢献作業



社会に貢献し、 社会に支えられる存在になるために



▲月形円山から、夕張山地を望む。樺戸連山の麓に月形刑務所はある。

【月形刑務所の歴史と現在】

月形刑務所は1881年（明治14年）9月、国内3か所目となる樺戸集治監として石狩国樺戸郡須部都太（シベツブト、現在の月形町）に開設され、時には2、300名余の受刑者を収容し、地元月形村や周辺地域の開墾（水田開発）を行うとともに、上川道路（現在の国道12号線）の開削をはじめ、峰延、美唄、幌内、滝川、旭川、遠くは釧路までの道路を開削して北海道開拓の先達として、その礎となる業績を残し、大正8年1月に廃監となりました。

なお、月形村の由来は、初代樺戸集治監典獄（現在の刑務所長）である「月形潔（つきがたきよし）」の名から付けられたと言われています。

その後、昭和58年4月、中野刑務所（現在の東京都中野区に所在していた。）の廃庁に伴い、行刑にゆかりのある月形町に「月形刑務所」として新たに開設され、現在の工場棟及び収容棟は、平成23年10月に完成し、今日に至っています。

月形刑務所

現在、月形刑務所では、生産作業（業種は木工、洋裁、金属、農業、その他）、自営作業（経理（炊事、洗濯など）、營繕）、職業訓練を行つて いるほか、社会貢献作業、外部通勤作業を行つています。

特に、社会貢献作業では、月形町の依頼を受け、同町篠津山靈園の除草作業、同町社会福祉協議会の依頼を受け、同町在住の高齢者住宅の除雪作業を行つています。その他に同町にある福祉施設の机の天板修理

作業を行つています。

また、月形刑務所の特色である外部通勤作業では、厳格な選定基準を満たした受刑者が、月形町内にあるトマトジュース工場である「みのり工房」に通勤し、月形町の農家が栽培したトマトや月形刑務所の農場で収穫されたトマトを材料として、みのり工房で働く人々と共に、トマトジュースの製造を行つています。



▲ 農場、トマト栽培の様子。



月形刑務所、夏と冬の正門前。
月形町の厳しい冬は、常に雪と向き合っていかなければならない。





外部通勤作業 ~刑務所と地域との「つながり」~

月形刑務所 × みのり工房

【外部通勤作業】

外部通勤作業は、受刑者を刑事施設の職員の同行なしに、刑事施設の外の事業所（外部事業所）に通勤させて作業を行わせるものであり、矯正処遇の一つの方法です。

同作業は、刑事施設の職員の戒護を伴わず、受刑者の自主的な行動規制の下に行うものであり、受刑者の自律心と責任感の涵養が期待できます。

また、同作業においては、刑事施設内における作業では得られない高度な技術・技能等を習得させることができる上、一般社会における就労形態を通じて、規則正しい勤労生活の意義と価値をよく受刑者に感得せしめ、また、社会人として重要な職業集団内における自己の立場や役割の認識を得させ、一般社会の中で良好な人間関係を築く方法を学ばせる効果があり、受刑者の円滑な社会復帰に有益な処遇方法です。

【従事者の声／感想文より一部抜粋】

今回私が刑務所に収容されることになつた事件の被害者の方と同年代の方たちとお仕事を一緒にさせていたきましたが、子や孫に少しでもお金を残したい、人と会えば人生に張りが出るなど様々な想いで働き、貯めてきたお金を人の善意につけ込み、奪つてしまつたということを再認識しました。そして、働くことの



収容者も、私たち矯正も。 「協力して働く」ことで、地域の力になりたい。



トマトジュース製造のほか、農畜産物加工製品の試作研究、地場特產品の開発する場として各種団体や一般市民にも利用されている。

月形町農産物加工施設（通称：みのり工房）
月形町字チクシベツ203番地150

大切さ、意味を学びました。

今回得られた経験を、今後犯罪と無縁な生活を送つていくうえで生かしたいです。

【事業者の声／みのり工房様】

外部通勤作業は、平成26年度から毎年受入れしています。

トマトジュース「月形まんまるトマト」

は、本町を代表する特産品ですが、受刑者が外部通勤作業を通じて製造に関わることで更生意欲を喚起させ、再犯防止に資する

ことができるることは、本町のスローガンである「共生のまちづくり」の理念に合致した取組にもなつていると感じています。また、近年は、製造作業員の人手不足が続いており、そのような中、外部通勤作業の受入れは貴重な戦力にもなっています。

今後も月形刑務所と連携を図りながら受入れを継続していきたいと考えています。

【社会貢献作業】

社会貢献作業は、社会に貢献していることを受刑者が実感することで改善更生及び円滑な社会復帰に資する作業です。

また、社会貢献作業は、再犯防止推進計画にも掲げられている社会貢献活動の充実にもつながり、社会共同生活への順応性の涵養や規範意識の向上を図ることも期待できます。



篠津山靈園除草作業

社会貢献作業 ～刑務所と地域との「つながり」～

月形刑務所 × 月形町

対象となる作業は、ボランティアや地域社会への貢献を目的とした非営利事業であって、当該事業主体からの労務の提供の要請を受け又は当該事業主体の承諾を得て行う作業を対象としています。また、特定の個人又は団体が利益を享受することのないよう配意しています。



Before

After





町内高齢者宅除雪作業

月形刑務所の施設運営方針のひとつである「矯正広報の推進と地域社会との融和」を推進するため、月形町役場及び月形町社会福祉協議会と冬期間における社会貢献作業について調整していたところ、同協議会から、月形刑務所で実施している社会貢献作業について問合せがあり、月形町内で不足しているボランティア除雪作業を社会貢献作業として実施できないかとの相談がなされたことから、同協議会と社会貢献作業に係る打合せを実施しました。

冬期間における月形町の総降雪量は1、167センチメートル（直近2年間平均）であり、積雪が深さ195センチメートルとなる豪雪地帯であり、高齢者、生活困窮者の除雪作業は困難を極め、安全な日常生活が送れない状況となり、玄関及び窓が埋雪することで緊急時における避難経路を確保できず、暖房用排気口の埋雪による一酸化炭素中毒のおそれも懸念されるため、同協議会が要支援者の福祉除雪を実施しています。

月形刑務所の施設運営方針のひとつである「矯正広報の推進と地域社会との融和」を推進するため、月形町役場及び月形町社会福祉協議会と冬期間における社会貢献作業について調整していたところ、同協議会から月形刑務所に対し、福祉除雪の実施依頼があり、検討の結果、これを快諾しました。

【勤務者の声～担当職員】

社会貢献作業を通じて、受け持ち受刑者には『仕事のやりがい』を感じほしいと考えています。月形町民のみなさまの『ありがとうございます』の一言も、彼らにとつてもうれしいものとなつたと思います。

こういった作業が、彼らの出所後の就労活動に向けて良いきっかけとなるのではないか。 〈当所農業担当者〉



人のために汗を流して、かけていただくその言葉。

「ありがとうございます」が、
更生の第一歩です。

しかしながら、要支援者の増加と除雪支援の人手不足等の理由により、その対応に苦慮している経緯があるものの、同協議会から月形刑務所に対し、福祉除雪の実施依頼があり、検討の結果、これを快諾しました。



北の技から ~監獄からのたより~ VOL.02

【取材先】 月形刑務所

【取材協力】 月形町／(株)月形振興公社／月形町社会福祉協議会／みのり工房

【企画・編集】 札幌矯正管区第二部成人矯正第二課

【発行】 札幌矯正管区

〒007-0801 北海道札幌市東区東苗穂1条2丁目5番5号
TEL 011-783-3911